

2024 年 4 月 30 日

# Bishu Material Exhibition

【最終報告】

会期 2 日間で前年対比 1.5 倍となる 879 名が来場、  
1 社平均 507 点のサンプルリクエスト

シーズン	2025 春夏
会期	2024 年 4 月 16 日 (火) 9:30-18:00、17 日 (水) 9:30-17:00
会場	WITH HARAJUKU HALL

公益財団法人尾州ファッションデザインセンター（以下、「FDC」）は、4 月 16 日・17 日の 2 日間、「2025 Spring & Summer Bishu Material Exhibition（以下、「BME」）」を東京都渋谷区神宮前の WITH HARAJUKU HALL で開催した。27 回目となる今回の BME には尾州産地のテキスタイルメーカー 12 社が参加し、約 1,035 点の新作と FDC が提携しているパリのネリーロディ社のトレンド情報を基に製作した開発素材 146 点を展示して商談を進めた。

今回も引き続き会場をファッションの街である原宿で行った。

その結果、展示会の来場者は、コロナ禍の 2023 年に開催した春夏展と比較して約 56.5% 増の 879 名（学生入場者を除く）となった。また、出展企業 12 社の合計サンプルリクエスト点数は延べ 6,084 点で、社数では延べ 886 社となった。

コロナ禍が終了し、経済が動き始めたことを反映し、来場者数は、前年春夏展のおよそ 1.5 倍となった。出展者からは、「今回の展示会は来場者が多かったことはよかった。今後の受注につなげていきたい。」との声が聞かれた。

生地傾向としては、リネン素材やファンシーツイードのほか、透け感のある素材・光沢素材・表情の出ている素材が人気だった。色使いではナチュラルカラーやきれいな色の人気が高かった。来場者からは「シンプルな展示方法を取り、ラックごとに見やすい位置としたのが良かった」と好評だった。

今回、ファッションを学ぶ学生に尾州産地の生地に触れる機会を設けるため、BME への学生入場を再開した。2 日間で 61 名が入場し、中央のインデックスコーナーを中心に關心のある素材を実際に触れながら確認していた。

来場者の業種別内訳は次ページのとおり。

【以下、展示会各種数値】

<第27回 2025 春夏 BME の来場者の内訳>

	アパレル	小売	商社・問屋	制服・エフオー ム インテリア	その他	計
1日目	163名	24名	170名	2名	70名	429名
2日目	167名	28名	162名	5名	88名	450名
計	330名 (37.5%)	52名 (5.9%)	332名 (37.8%)	7名 (0.8%)	158名 (18.0%)	879名 (100.0%)

※学生入場者を除く

<第27回 BME のサンプルリクエスト状況>

	アパレル		小売		商社・問屋		制服・エフオー ム インテリア		その他		計	
	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数
1日目	209	1,435	20	119	248	1,799	0	0	13	58	490	3,411
2日目	181	1,336	30	167	175	1,121	0	0	10	49	396	2,673
計	390	2,771	50	286	423	2,920	0	0	23	107	886	6,084

【会場の様子】

▲展示会 会場内



▲学生入場者の様子



<本資料のお問い合わせ>

(公財) 尾州ファッションデザインセンター

事務局長 本田

電話：0586-46-1361

内線番号：7945